

東村山市における自立支援協議会のあり方検討会の傍聴に関する定め

(平成25年1月23日決定)

第1 目的

この定めは、東村山市附属機関等の会議の公開に関する指針第5条第4項の規定に基づき、東村山市における自立支援協議会のあり方検討会の会議（以下「会議」という。）の傍聴に関し必要な事項を定めることを目的とする。

第2 傍聴者の決定等

- 1 傍聴人の定員は10人以内とする。ただし、10人を超える傍聴が可能であると委員長が認めるときは、この限りでない。
- 2 傍聴希望者は、会場受付において自己の氏名を明記し、事務局職員の指示に従って着席しなければならない。
- 3 傍聴希望者が定員を超える場合は、先着順により傍聴できるものとする。

第3 傍聴することができない者

次の者は、傍聴することができない。

- (1) 決定した傍聴者以外の者
- (2) 危険物を所持している者、酒気を帯びている者、その他審議を妨害し又は他人に迷惑を及ぼすおそれがあると認められる者

第4 傍聴者の遵守事項

傍聴者は、次の事項を守らなければならない。

- (1) 会議開催中は静粛に傍聴することとし、拍手その他の方法により公然と賛否を表明してはならない。
- (2) 会議の秩序を乱し、又は審議の妨害になるような行為をしてはならない。
- (3) 会議場で食事及び喫煙をしてはならない。

- (4) 会議場で写真撮影、録画及び録音をしてはならない。ただし、事前に委員長の許可を得た場合は、この限りでない。
- (5) 会議場で携帯電話等の無線機器を使用してはならない。
- (6) 傍聴により知り得た発言委員氏名を、インターネットや広報誌等で公表してはならない。

第5 秩序の維持

- 1 委員長は、会議の円滑な運営を図るため、傍聴者に必要な指示をし、又は事務局職員に指示させることができる。
- 2 委員長は前項の指示に傍聴者が従わないときは、当該傍聴者を退場させることができる。

附 則

この定めは、平成25年1月23日の会議において決定し、同日から施行する。